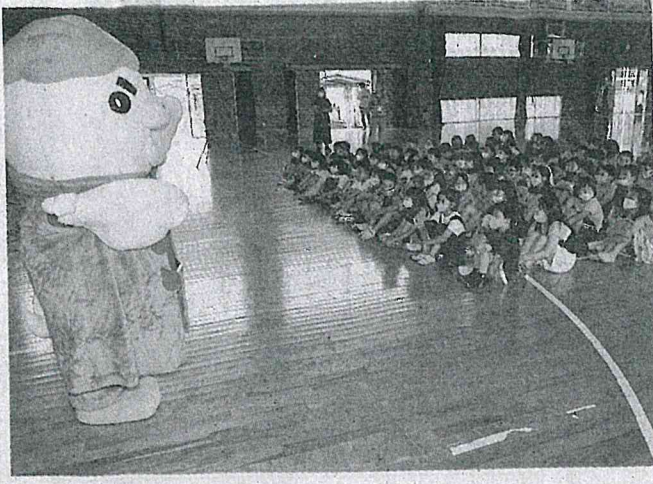


7/9

7月8日はチキン南蛮の日

南蛮党が 延岡発祥など伝える 延岡・東小 食育授業



食育授業を受ける東小学校の3年生児童 (8日、同校)



給食のチキン南蛮を皿に盛りつける児童

7月8日のチキン南蛮の日になみ、延岡市の東小学校(瀨砂一徹校長、541人)で8日、食育授業が行われ、同市のまちおこしグループ延岡発祥チキン南蛮党(永野時彦党首)が3年生の児童74

人にチキン南蛮の歴史や郷土の魅力などを伝えた。授業では、同党のメンバーが調理方法や、かつて同市祇園町にあった洋食店「ロンドン」の賄い料理の一つだったルーツなどを紹介。また、食のほか、自然を生かしたアウトドアスポーツや年間行事・イベント、延岡ゆかりの偉人などについ

ても説明し、「たくさん延岡の魅力を発見、体験して、誰かに伝えられるようになってほしい」と語り掛けた。食育授業を受けた那須穂乃花さん(8)は「延岡には観光などいっぱいあることを知ることができた」と感想を語った。

この日、同校では給食の献立の一つにチキン南蛮を取り入れられ、児童らはタルタルソースを絡めながらおいしそうに頬張っていた。3年生の杉尾颯介さん(8)は「チキン南蛮が延岡できて、いろんな歴史があることを初めて知った。すごくおいしく食べられた」と話した。

2018.7.8